

新型コロナウイルスに関する学生相談室の対応について(第8報)

2020年6月29日

学生相談室

これまでに本学から出ております新型コロナウイルス感染症に関する対応指針を受けて、当相談室では現在、下記の対応を考えています。相談業務は段階的に通常体制に戻しておりますが、どうぞよろしくご協力をお願い致します。

1. 学生相談室では、引き続き、オンラインや電話による遠隔相談を推奨します
2. 7月1日より、学生相談室に来室して、対面による面談も一部可能となります。対面の場合は下記の事項にご協力をお願いします。
 - (ア)対面による相談を行う2週間前から毎日検温し、大学公式HPに掲載されている本学指定の健康観察記録表に記録し、来談時にスタッフに提示できるよう携帯してください。
 - (イ)複数名での来談は当面の間、原則としてご遠慮いただきます。
 - (ウ)過去2週間以内に発熱・咳等の風邪の症状がみられる時は、登校・出勤せずに、当相談室にも来室せずに、外出を控えてください。また家族や同居人など、身近な人に同様の症状がある場合も、来室をお控えください。その際、お電話等での相談に切り替えることもできますので、ご連絡下さい。
 - (エ)来談者やスタッフ等、相談室関係者の中で感染者が出た場合は、大学本部や保健所等の関係機関に、濃厚接触者の報告が必要となる可能性をご了承ください。
 - (オ)入室時の検温、入退室時の手指の消毒、マスクの着用にご協力下さい。マスク等なしでの対面面談はできません。
 - (カ)面談室は、換気のため、窓が少し開いています。また対人距離1～2メートルを保った位置での面談となります。
 - (キ)待合室での混雑を避けるため、予約時刻の定刻に来室くださいますようお願い致します。

その他の注意事項を合わせて、ご来室時にご説明の上、同意を頂きます。

また、状況の変化に応じて、体制が変更となることもあります。

よろしく願いいたします。

Face-to-face consultation of the Counseling and Psychological Services(CPS) reopens in phases. Students should prepare the health observation report form (available at the University HP) for the last 14 days nearest to the date that they would like to enter the CPS for the first time. If you have the fever or the cold symptoms, please refrain from visiting the CPS. Telephone or online consultation is available.